

第10期 すこやか教養講座

現代社会において、すこやか（健やか）で豊かに生きていくためには、教養が不可欠です。そこで、関西大学人間健康学部は堺市と連携して、市民の皆さんに「すこやか」な日々を送って頂くために、教養講座を開催します。各分野のトップランナーの講師陣が、現代の教養を分かりやすくお話しします。

第1回 1月25日(土) 13:30 ~ 15:00

動物の育児からヒトの子育てを考える



講師: 松阪 崇久 (関西大学人間健康学部助教)

【講座内容】

ヒト以外にも育児をする動物はいますが、父親が育児に参加する種としない種があります。なぜこのような違いがあるのでしょうか？また、ヒトの子育てにはどのような特徴があるのでしょうか？動物との比較を通して、現代の育児の問題について考えます。

第2回 2月15日(土) 13:30 ~ 15:00

病気と健康の文化人類学



講師: 森 仁志 (関西大学人間健康学部准教授)

【講座内容】

「障害」と聞いてどのようなイメージをもたれますか？そもそも病気（障害）と健康（健常）の境目はどこにあるのでしょうか？いわゆる「障がい者」や「同性愛者」を例に、文化人類学の視点から、病気と文化の関係について考えてみたいと思います。

第3回 3月15日(土) 13:30 ~ 15:00

笑うからだに福来たる?!



講師: 広崎 真弓 (関西大学人間健康学部助教)

【講座内容】

こころとからだのつながりについて楽しくお話ししたいと思います。特に「笑い」に注目し、健康に対する効果などをお伝えいたします。また、近年新たな健康法として世界中に広まりつつある「笑いヨガ」の実践も行う予定です。

■ 講師プロフィール

第1回 松阪 崇久 (まつさか たかひさ)

京都大学卒。博士(理学)。(財)日本モンキーセンター、霊長類研究所を経て2010年より現職。主な研究テーマは野生チンパンジーの遊び・笑いと母子関係。著書に『Chimpanzee Behavior in the Wild: An Audio-Visual Encyclopedia(共著)』、『ユーモア心理学ハンドブック(共訳)』など

第2回 森 仁志 (もり さとし)

東京大学大学院にて博士(学術)を取得。工学院大学を経て、2010年より現職。専門は、文化人類学。著書に『境界の民族誌—多民族社会ハワイにおけるジャパニーズのエスニシティ』など。

第3回 広崎 真弓 (ひろさき まゆみ)

京都大学大学院医学研究科にて笑いの研究を行い、現職に至る。専攻は健康科学・フィールド医学。笑いヨガリーダーの資格取得。共著書に、『笑いを科学する』(新曜社)、『現代人にとって健康とはなにか』(書肆クラルテ)など。

申込方法

FAXまたはハガキにて、①郵便番号・住所 ②お名前・ふりがな ③電話番号 ④希望される講座の開催日をご記入の上、締切日必着で下記の宛先までお送りください。講座開催の約1週間前までに聴講券を送付いたしますので、当日ご持参ください。

場所

関西大学堺キャンパス
南海高野線「浅香山」駅 徒歩1分
(自動車・バイクによる入構はできません。)

定員

300名。応募者多数の場合は、抽選にて決定。
当選者・落選者ともに通知いたします。

宛先

関西大学堺事務局 「すこやか教養講座」係
〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-1 1-1

FAX

072-229-5082

お問合せ

関西大学堺キャンパス事務局
072-229-5024 (代表)

HPアドレス

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/



FAX申込用紙 関西大学堺キャンパス「すこやか教養講座」係

FAX番号 072-229-5082

住所 〒	—
ふりがな	電話番号
氏名	—

参加	開催日	テーマ・講師	申込締切
	1月25日(土)	動物の育児からヒトの子育てを考える (松阪 崇久)	1月10日(金)
	2月15日(土)	病気と健康の文化人類学 (森 仁志)	1月31日(金)
	3月15日(土)	笑うからだに福来たる?! (広崎 真弓)	2月28日(金)

参加を希望される日の「参加」欄に○をご記入ください。